



地元の人たちが大切に育てたラベンダーが風に揺れる園内。6月28日①には「ラベンダーフェスタ2026」が開催されます。



アロマプレート作り体験(800円)。造花やビーズを飾り付けた石こうプレートに好きな香りの精油を垂らします。

多可町の丘陵地に広がる「ラベンダーパーク多可」は、西日本最大級のラベンダー園です。約3.5haに3種のラベンダーが植栽されており、5月中旬から7月中旬にかけて順に見頃を迎えます。園内では散策のほか、摘み取ったラベンダーから抽出した精油をはじめさまざまな香りを組み合わせてアロマスプレーやアロマプレート、芳香剤などを作る6種類の体験が楽しめます。30分ほどで仕上がるものばかりで、体験中もいい香りに包まれます。6月末から7月中旬までは花の摘み取り体験もできます。涼風が吹き抜けるラベンダーの丘で、芳香に癒やされる一日を過ごしませんか。(ラベンダーパーク多可 丸山裕子さん)

癒やしの一日を ラベンダー 香る丘で

多可の香色癒健康ツアー ……………

- ① 通年(摘み取りは6月末～7月中旬)
- ② ラベンダーパーク多可(多可町加美区轟799-127)
- ③ ¥800円～1,300円(体験によって異なる)
※7月中旬までは別途入園料(一般500円、小中学生200円、未就学児無料)が必要
- ④ 同施設
- ⑤ 0795-36-1616
- ⑥ 0795-36-1617



「ラベンダーの精油5ml&アロマストーンセット」
(1,342円)と
「ピローミスト」
(50ml, 930円)を
5人にプレゼント

応募方法は7面へ

本年度がラスト! 「食育絵手紙」コンクール

県では、バランスのいい食事や地産地消をテーマに、食育に関するメッセージを伝える絵手紙を募集しています。長年親しまれてきたコンクールも本年度が最終回。ぜひ応募してください。(県健康増進課)



昨年度の最優秀賞作品。

2026(令和8)年度「食育絵手紙」コンクール ……………

- ◆テーマ=「食事をバランスよく食べるためのメッセージ」または「県産・県消を伝えるメッセージ」
- ① 県内在住・在学・在勤の人
- ② 9月18日③金までにはがきサイズの作品を④特で県健康増進課へ
- ⑤ 〒650-8567(住所不要)
- ⑥ 078-362-3249 ⑦ 078-362-3913



姫路城下に残る商家が 国登録有形文化財に



姫路城の外曲輪内にある「旧尾上家住宅(小倉屋)主屋」が2月、国の有形文化財に登録されました。尾上家は江戸時代に「小倉屋」の屋号で金物商などを営んだ商家です。同住宅は1795(寛政7)年築で、姫路城下の歴史的景観を今に伝える貴重な建築物として評価されました。尾上家12代目の没後、取り壊しの危機にありましたが、2021(令和3)年、町家の保存や活用に取り組む姫路・町家再生塾の事務局長が購入。現在は、喫茶店と同塾の窓口として活用されています。(姫路市文化財課)

- ① 姫路市文化財課
- ② 079-221-2786
- ③ 079-221-2779



立派な梁(はり)が印象的な土間。奥の庭への通り道になっています。



「庭もできる限り手を加えず元の姿を残しています」と塩本さん。

姫路・町家再生塾事務局長
「小倉家茶房」店主 塩本知久さん

建物が立つ野里街道周辺は今も古い町家が残り、城下町らしさをとどめています。あまり知られていません。このまちについてもっと分かってほしくて、大勢の人が利用できる喫茶店として昨年8月にオープンしました。実際に訪れて、昔の人がどんな暮らしをしてきたのかを考えるきっかけにしてほしいと思います。